

長野県における大雪警報・注意報の運用について

1. はじめに

長野県では、冬型の気圧配置のときや南岸低気圧のときに大雪となる場合がありますが、気圧配置、風向き、標高などによって、大雪となる地域に偏りが出やすく災害特性も異なるという特徴があります。このため、長野地方気象台では、大雪警報・注意報については、地域ごとに発表基準を細かく設定し、その時々降雪特性に応じてきめ細かく発表しています。ここでは、長野県における大雪警報・注意報の運用について解説します。

2. 大雪警報・注意報基準について

長野地方気象台では、大雪警報・注意報の発表基準については、降雪特性や災害特性等を考慮して、「市町村等をまとめた地域」ごとに設定していますが、一次細分区域の「北部」と「中部」では「市町村等をまとめた地域」の中でこれらの特性が大きく異なる地域があるため、さらに細分して設定しています。

具体的には、「市町村等をまとめた地域」の「長野地域」と「大北地域」は「平地」と「山沿い」に、「上田地域」は「菅平周辺」と「菅平周辺を除く地域」に、「松本地域」は「聖高原周辺」と「聖高原周辺を除く地域」にそれぞれ分割しています（表1、図1）。

表1 長野県の大雪警報・注意報基準

一次細分区域	市町村等をまとめた地域	さらに細分した地域	大雪警報基準 12時間降雪の深さ (センチ)	大雪注意報基準 12時間降雪の深さ (センチ)
北部	長野地域	平地	25	15
		山沿い	30	20
	中野飯山地域	-	40	25
		大北地域	平地	25
	山沿い		30	20
	中部	上田地域	菅平周辺	25
菅平周辺を除く地域			20	10
佐久地域		-	20	10
松本地域		聖高原周辺	25	15
		聖高原周辺を除く地域	20	10
乗鞍上高地地域		-	30	20
諏訪地域		-	20	10
南部	上伊那地域	-	20	10
	木曾地域	-	20	10
	下伊那地域	-	20	10

山沿い：「長野地域」の一部（長野市の一部（旧戸隠村・旧鬼無里村）、高山村の標高800m以上の地域、飯綱町、信濃町、小川村）及び「大北地域」の大部分（大町市の旧美麻村、旧大町市の標高800m以上の地域、小谷村、白馬村）

平地：「長野地域」の山沿いを除く地域、及び「大北地域」の山沿いを除く地域

菅平周辺：「上田地域」の菅平高原周辺（上田市の一部）の地域

菅平周辺を除く地域：「上田地域」の菅平周辺を除く地域

聖高原周辺：「松本地域」の聖高原周辺（麻績村及び筑北村の一部）の地域

聖高原を除く地域：「松本地域」の聖高原周辺を除く地域

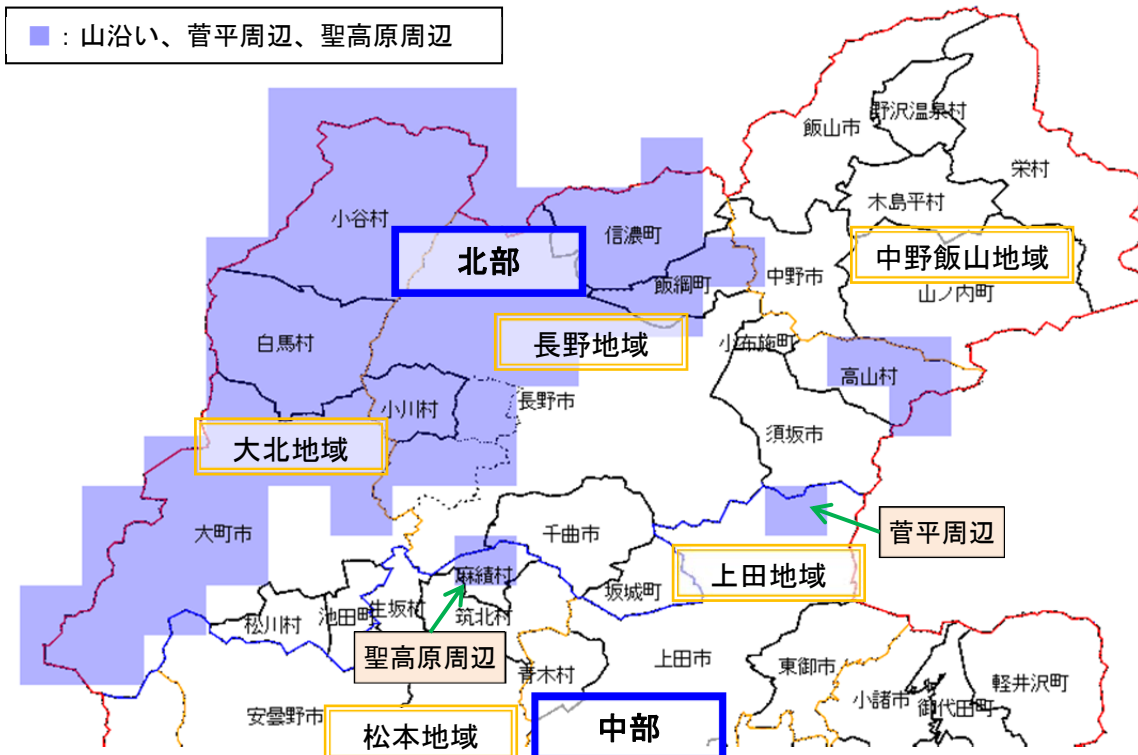


図1 山沿い、菅平周辺、聖高原周辺の範囲（5km 四方単位で表示）

3. 大雪警報・注意報の発表区域について

長野地方気象台では、気象に係る警報・注意報については、個別の市町村を発表区域としています（松本市と塩尻市はそれぞれさらに2つの地域に分割）。

このうち、大雪警報・注意報については、前項で述べた降雪特性の地域性や基準の違いから、特に、冬型の気圧配置等降雪地域が偏りやすい時や、初冬など標高により雪と雨の地域が明瞭に分かれる時などにおいては、「長野地域の山沿い」「大北地域の山沿い」「中野飯山地域」「松本地域の聖高原周辺」「上田地域の菅平周辺」では降雪量がより多くなりやすく、基準以上の降雪量を予想したこれらの地域の市町村を対象に大雪警報・注意報を発表することがあります。

例えば、「長野地域の山沿い」「大北地域の山沿い」「中野飯山地域」「松本地域の聖高原周辺」「上田地域の菅平周辺」では大雪警報基準以上の降雪を予想し、「長野地域の平地」「大北地域の平地」「松本地域の聖高原周辺以外の地域」「上田地域の菅平周辺以外の地域」では大雪警報未達の降雪を予想した場合でも、警報・注意報の発表単位は市町村ですので、「長野地域の山沿い」「大北地域の山沿い」「中野飯山地域」「松本地域の聖高原周辺」「上田地域の菅平周辺」に属する市町村に「大雪警報」を発表します。

4. 降雪量予想について

警報・注意報が発表されたときの当該市町村の降雪量予想は、市町村ごとの警報・注意報の内容に書かれています。気象庁ホームページの表示例を図2に示します。

平成〇〇年1月16日16時58分 長野地方気象台発表

長野県の注意警戒事項
 北部、中部では、16日夜のはじめ頃から17日朝まで大雪に警戒してください。

=====

長野市 **[発表]大雪警報** **[継続]雷, なだれ, 着雪注意報**
 雪 警戒期間 16日夜のはじめ頃から 17日朝まで
 注意期間 17日昼前まで
 山沿い 12時間最大降雪量 35センチ ←
 雷 注意期間 17日朝まで
 なだれ 注意期間 18日まで
 着雪 注意期間 17日昼前まで
 付加事項 降雪による交通障害 突風

山沿いの12時間降雪量予想
 ただし、平地の予想は、警報基準未満の場合表示されない。

図2 気象庁ホームページにおける警報内容の表示例（山沿いのみの場合）

図2に示すように、「長野市の山沿い」で大雪警報基準の30センチ以上の12時間降雪を予想した場合、長野市に大雪警報が発表され、警報の内容に、山沿いの12時間降雪量予想が記述されます（例の場合は35センチ）。ただし、「長野市の平地」の12時間降雪量を大雪警報基準の25センチ未満だと予想した場合は、平地の12時間降雪量予想は警報の内容に記述されません。

平成〇〇年1月17日2時27分 長野地方気象台発表

長野県の注意警戒事項
 北部、中部では、17日朝まで大雪に警戒してください。

=====

長野市 **[継続]大雪警報** **雷, なだれ, 着雪注意報**
 雪 警戒期間 17日朝まで
 注意期間 17日昼前まで
 山沿い 12時間最大降雪量 30センチ
 平地 12時間最大降雪量 25センチ ←
 雷 注意期間 17日昼前まで
 なだれ 注意期間 18日まで
 着雪 注意期間 17日昼前まで
 付加事項 降雪による交通障害 突風

平地の12時間降雪量予想も表示される

図3 気象庁ホームページにおける警報内容の表示例（山沿いと平地の場合）

一方、図3に示すように、「長野市の平地」の12時間降雪量を大雪警報基準の25センチ以上と予想した場合は、警報の内容に、平地の12時間降雪量予想も記述されます（例の場合は25センチ）。
 このように、大雪警報・注意報の内容の降雪量予想に「平地」が記述されているかないかで、当該大雪警報・注意報の対象が「山沿い」だけなのか「平地」も含まれるのかが分かります。

また、長野地方気象台では、大雪警報が見込まれるときや大雪警報を発表した際は、「大雪に関する長野県気象情報」を発表します。発表例を図4に示します。この情報では、大雪警報の内容に表示していない「平地」などの詳細な地域の降雪量予想も記述しています。

大雪に関する長野県気象情報 第5号
平成〇〇年1月13日17時29分 長野地方気象台発表

(見出し)
長野県では、15日にかけて、大雪となる見込みです。大雪による交通障害に警戒してください。

(本文)
[気象状況]
日本付近は冬型の気圧配置となっており、北日本の上空約5000メートルには氷点下36度以下の寒気が流れ込んでいます。日本付近の冬型の気圧配置は16日にかけて続き、14日から15日にかけて、東日本の上空約5000メートルには、氷点下39度以下の寒気が流れ込むでしょう。

[実況値]
～ 略 ～

[雪の予想]
13日18時から14日6時までの12時間降雪量は、いずれも多い所で、

北部	大北地域山沿い	： 30センチ
	平地	： 15センチ
	長野地域山沿い	： 30センチ
	平地	： 15センチ
	中野飯山地域	： 40センチ
中部	乗鞍上高地地域	： 15センチ
	松本地域の聖高原周辺	： 15センチ
	上田地域の菅平周辺	： 15センチ
南部	木曾地域	： 10センチ
	下伊那地域	： 10センチ
	その他の地域	： 5センチ未満

の見込みです。

以下、略

詳細な地域ごとの降雪量予想も記述しています

図4 大雪に関する長野県気象情報の例

5. まとめ

- 大雪警報・注意報基準は山沿い、平地などに分けて設定しています
- 大雪警報・注意報が発表されたらその内容を見て平地等も対象かどうかを確認してください
- 詳細な地域の降雪量予想は「大雪に関する長野県気象情報」で確認してください